

決裁・供覧・報告

件名	【決裁】 辞令交付式について				文書番号		
					令和元年	第 号	
伺い文	標記について、別添(案)により行いたい。						
起案	起案日	令和元年12月10日			受付日	令和 年 月 日	
	部署	大臣官房 人事課 検察官人事第一係			決裁	決裁処理期限日	令和 年 月 日
						決裁日	令和元年12月13日
	起案者	菱沼朋弘			施行	施行処理期限日	令和 年 月 日
	連絡先(内線)	2124				施行日	令和 年 月 日
分類名称	大分類	検察官人事			施行先		
	中分類	任官手続			施行者		
	名称(小分類)	平成31年度 新任検事佐官(第72期)			取扱上の注意		
取扱区分	秘密区分						
	秘密期間終了日	令和 年 月 日			格付け	機密性格付け 発令前:機密性3 発令後:機密性2	
	指定事由					取扱い	
						保存	行政文書保存期間 5年 保存期間満了日 令和7年3月31日
決裁・供覧・報告欄	大臣	副大臣	大臣政務官		事務次官	官房長	
	別添了承済	別添了承済	_____				
	秘書課 庶務係	秘書課長	秘書課付		総括補佐官		
		補佐官	庶務係				
	起案部局・課	人事課長	人事課付		総括補佐官		
法務専門官(検人一係)		法務専門官(検人二係)	検察官人事第一係				
備考欄							

新任検事辞令交付式

1 日 時

令和元年12月16日（月）午前10時30分から

2 場 所

法務省大会議室（地下棟）

3 式次第【式次第案ないし訓示案のとおり】

- (1) 辞令交付
- (2) 宣 誓
- (3) 大臣訓示

4 任 官 者【名簿のとおり】

第72期65名（令和元年12月12日付け任官）

5 参 列 者

<主催者>

大 臣
副 大 臣
事 務 次 官
官 房 長
刑 事 局 長
法務総合研究所長
秘 書 課 長
人 事 課 長
会 計 課 長
国 際 課 長
施 設 課 長

（官房付，人事課付（2名））

<参列者>

検 事 総 長
次 長 検 事
東京高検検事長
東京地検検事正
司法研修所長
司法研修所教官（17名）

新任檢事辭令交付式次第

1 辭 令 交 付

2 宣 誓

3 大 臣 訓 示

以 上

新任検事辞令交付式次第

[司会 人事課付]

(あらかじめ、辞令を載せた盆を演台の中央に置く。)

○ 開式の辞

「ただ今から、新任検事辞令交付式を行います。一同御起立願います。礼。御着席願います。」

○ 辞令交付

「これから、本年12月12日付け検事任官者の氏名を読み上げます。」

「大臣は、正面演台前にお進み下さい。」

(大臣正面 [演台] に立つ。)

「相原 勇太」 (返事をし起立する。)

(第72期65名全員を呼称した後)

「代表者に辞令を交付します。」

第72期65名代表 相原 勇太」

(代表者は返事をし、正面[演台]に進む。)

※大臣にお読みいただく事項

「相原 勇太

検事に任命する

(二級に叙する) ※従前からお読みいただいております。

令和元年12月12日

法務大臣 森まさこ」

(読み上げ後、大臣は辞令を代表者に交付する。)

(代表者が自席に戻る。)

(大臣は正面 [演台] に立ったまま。)

(代表者が戻っている間、演台のマイクを新任検事側に向ける。)

○ 宣誓

(一連の作業終了後)

「続いて、新任検事の宣誓を行います。御着席中の方も全員御起立願います。」

(大臣は正面 [演台] に立ったまま。)

「宣誓代表者 ^{はぎの}萩 ^{みお}野実央」

(代表者は返事をし、正面[演台]に進む。宣誓書朗読の後、大臣にこれを渡す。)

(大臣が宣誓書を受け取り、これを演台上の盆の上に置く。)

(代表者が自席に戻る。)

「皆様、御着席願います。」(大臣も一度お席にお戻り下さい。)

(大臣が自席に戻り、着席する。)

(代表者が戻っている間、演台のマイクを大臣側に向けるとともに、宣誓書の載った盆を下げ、訓示を載せた盆を置く。)

○ 大臣訓示

(一連の作業終了後)

「ただ今から、森法務大臣の訓示がございます。」

「大臣、よろしく願います。」

(大臣正面[演台]に進み、訓示を行う。)

(新任検事、参列者は着席のまま聴く。)

(訓示終了後)

「ありがとうございました。大臣はお席にお戻り下さい。」

(大臣が自席に戻り、着席する。)

○ 閉式の辞

「以上で新任検事辞令交付式を終了いたします。一同御起立願います。礼。」

○ 連絡事項

「御着席願います。」

引き続き、サンクン広場におきまして、記念撮影を行います。まず、参列者の皆様に控室に御案内いたします。新任検事の方々は一先そのままでお待ち下さい。」

(大臣、副大臣、検事総長、事務次官ほか参列者を控室へ御案内する。)

(※雨天の場合)

「御着席願います。」

引き続き、この会場におきまして、記念撮影を行います。会場設営をする間、参列者の皆様には控室にてお待ちいただきます。これから係の者が控室まで御案内いたします。新任検事の

方々はしばらくそのままお待ち下さい。」

(大臣, 副大臣, 検事総長, 事務次官ほか参列者を控室へ御案内する。)

宣 誓 書

私は、国民全体の奉仕者として公共の利益のために勤務すべき責務を深く自覚し、日本国憲法を遵守し、並びに法令及び上司の職務上の命令に従い、不偏不党かつ公正に職務の遂行に当たるところをかたく誓います。

令和 年 月 日

氏 名

令和元年12月16日（月）

新任検事辞令交付式における

森法務大臣訓示

皆さんは、この度、司法修習を終え、検事に任官されました。

これは、皆さんがこれまで積み上げてきた努力や研さんはもちろんのこと、周囲の方々の御理解と御尽力のたまものであり、心からお祝いを申し上げますとともに、法務省を代表して皆さんを歓迎します。

検察は、法と証拠に基づく厳正公平な処分を行い、刑罰を適正に実現するという使命を果たすことにより、国民の負託に応えていくという重責を担っています。

皆さんも、そのことを肝に銘じ、まずは、自らを律し、日々努力を重ね、捜査公判に関する優れた実務能力を身に付けていただく必要があります。

それとともに、犯罪被害者等の権利利益の擁護、犯罪者の再犯防止等の分野はもとより、今後ますます重要となる法律家による国際貢献の分野など、幅広い分野に関心を持ち、研さんを重ね、広い視野と高い識見を養っていただきたいと思います。

そして、皆さんが、初心の志を忘れることなく、幅広い知見と豊かな人間性とを兼ね備えた、国民から信頼される検事に大成されることを願っております。

本日の輝かしい門出に当たり、皆さんの今後の御活躍を期待し、私の訓示といたします。

辞令交付式配席図

A棟建物↑

◆印：宣誓代表者
■印：辞令受領代表者

相原	浅野	池田(駿)	池田(有)	石田										
岩倉	上野	上村	大江	大林	小方	角田	片尾	河上	河野	久保	小林(良)			
小林(裕)	更谷	残華	神童	杉本	高橋	高安	田中	谷本	土本	土屋	椿			
徳永	内藤(祐)	内藤(裕)	永井	中里	中澤	中田	中野	中村(元)	中村(勇)	中村(莉)	西貝			
西蔭	萩野	花崎	花田	春山	平田	広畑	藤田	松島	水谷(昌)	水谷(恵)	三原			
宮里	森	森田	矢澤	柳川	山垣	山本(翼)	山本(雄)	横森	吉川	吉本	渡辺			

入口

演台

司会

局長	刑務所 総研長	事務次官	副大臣	大臣		総検 長事	東 京検 事長	司法 長研	次 長事	東 京 正 検 事
課人 長事	課秘 長書	課会 長計	官房 長	大臣秘書官 事務取扱		教石 官山	教渡 官邊	教川 官島	教古 官賀	教石 官渡
		課国 長際	課施 長設			教犬 官木	教小 野寺 官	教中 官山	教岩 官下	教瀧 官聞
	人事課 付 沼	人事課 付 波	大久保 官房付			教堀 官越	教山 官下	教占 官部	教武 官田	教山 官吉
						教鈴 官木	山 官補 助 口			



入口

↓赤レンガ側

第 7 2 期 新 任 検 事 名 簿

番号	氏 名	年齢	番号	氏 名	年齢	番号	氏 名	年齢
1	あいはら ゆうた 相原 勇太	●	29	つばき たける 椿 武瑠	●	57	やざわ ひろき 矢澤 洋紀	●
2	あさの ひろし 浅野 博司	●	30	とくなが しょうたろう 徳永 翔太朗	●	58	◆ やながわ みさき 柳川 美紗樹	●
3	いけだ しゅん 池田 駿	●	31	ないとう ゆうき 内藤 祐貴	●	59	◆ やまがき じゅんこ 山垣 純子	●
4	いけだ ゆうき 池田 有輝	●	32	ないとう ゆうき 内藤 裕基	●	60	◆ やまもと つばさ 山本 翼	●
5	◆ いしだ かな 石田 香菜	●	33	◆ ながい みか 永井 美佳	●	61	やまもと ゆうだい 山本 雄大	●
6	いわくら しゅんや 岩倉 隼哉	●	34	◆ なかざと ゆきこ 中里 幸子	●	62	◆ よこもり まなつ 横森 真夏	●
7	うえの あつし 上野 敦史	●	35	なかざわ けい 中澤 慧	●	63	◆ よしかわ ゆき 吉川 悠紀	●
8	◆ うえむら あや 上村 彩	●	36	なかた かずき 中田 和暉	●	64	よしもと たかし 吉本 孝司	●
9	◆ おおえ なつみ 大江 夏海	●	37	なかの こうすけ 中野 皓介	●	65	◆ わたなべ りさ 渡辺 梨咲	●
10	おおぼやし れい 大林 聖	●	38	なかむら はるき 中村 元起	●			
11	◆ おがた もも 小方 もも	●	39	なかむら ゆうや 中村 勇哉	●			
12	かくた じゅん 角田 惇	●	40	◆ なかむら りあ 中村 莉綾	●			
13	◆ かたお すみれ 片尾 すみれ	●	41	にしがい こうた 西貝 康太	●			
14	◆ かわかみ ゆうり 河上 悠里	●	42	にしかげ しんいちろう 西蔭 慎一郎	●			
15	かわの ともひろ 河野 智裕	●	43	◆ はぎの みお 萩野 実央	●			
16	くぼ あつし 久保 篤史	●	44	◆ はなざき めぐみ 花崎 めぐみ	●			
17	こばやし りょうや 小林 良也	●	45	◆ はなだ さき 花田 咲季	●			
18	◆ こばやし れいら 小林 怜藍	●	46	はるやま けんた 春山 堅汰	●			
19	さらたに みつまさ 更谷 光政	●	47	◆ ひらた みづき 平田 美月	●			
20	ざんか よしひと 残華 義仁	●	48	ひろはた ゆうや 広畑 裕弥	●			
21	◆ しんどう あやか 神童 彩佳	●	49	◆ ふじた ことか 藤田 琴花	●			
22	◆ すぎもと きほ 杉本 季帆	●	50	まつしま ふみとし 松島 史隼	●			
23	たかはし りょう 高橋 良	●	51	みずたに まさよし 水谷 昌義	●			
24	たかやす けいご 高安 奎吾	●	52	◆ みずたに めてい 水谷 恵千	●			
25	たなか しゅうさく 田中 秀作	●	53	◆ みはら もも 三原 桃	●			
26	◆ たにもと あすか 谷本 飛鳥	●	54	◆ みやざと しずか 宮里 静香	●			
27	つちもと ようすけ 土本 耀介	●	55	もり たいすけ 森 太亮	●			
28	つちや たくや 土屋 拓也	●	56	◆ もりた まみ 森田 麻美	●			

(注) 1 新任配置庁は、いずれも東京地方検察庁である。
2 氏名欄◆印は、女性を示す。

件名	【決裁】 検事志望者(第72期司法修習生)に対する内定通知について			文書番号		
				令和元年	第 号	
伺い文	標記について、採用内定者宛てに案1のとおりメールにて通知し、辞令交付式等の案内について案2のとおり配付することとしたい。					
起案	起案日	令和元年12月10日		受付日	令和 年 月 日	
	部署	人事課 検察官人事第一係		決裁	決裁処理期限日	令和 年 月 日
					決裁日	令和元年12月10日
	起案者	菱沼 朋弘		施行	施行処理期限日	令和 年 月 日
連絡先(内線)	2124			施行日	令和元年12月10日	
分類名称	大分類	検察官人事			施行先	
	中分類	任官手続			施行者	
	名称(小分類)	平成31年度新任検事任官(第72期)			取扱上の注意	
取扱区分	秘密区分			格付け	機密性格付け	発令前:機密性3 発令後:機密性2
	秘密期間終了日	令和 年 月 日			取扱制限	
	指定事由			保存	行政文書保存期間	5年
					保存期間満了日	令和7年3月31日
決裁・供覧・報告欄	起案部局・課		人事課長 人事課付(浅沼) 総括補佐官 法務専門官(検人一) 法務専門官(検人二)			
						
			検察官人事第一係			
備考欄						

人事課 検察官人事第一係

送信日時: 2019年12月6日金曜日 14:34
件名: [法務省]検事採用選考の結果について

令和元年12月10日

検事志望者 殿 (採用予定者各人宛て)

法務省大臣官房人事課長 濱 克彦

採用内定について

あなたは、選考の結果、令和元年12月12日付けをもって東京地方検察庁検事に採用されることが内定しましたので、お知らせします。

配置希望調査票について

本日(10日)中に、提出願います。

※辞令交付式について

12月16日(月)午前10時30分から、法務省大会議室(地下1階)において法務大臣出席の下、「辞令交付式」が行われます。

当日は、事務手続のほか、式典リハーサルを予定しておりますので、必ず筆記具及び印鑑を持参の上、午前8時45分(時間厳守)までに東京地方検察庁・総務部1531号室(中央合同庁舎6号館A棟(検察ゾーン)15階)に集合願います。

法務省大臣官房人事課検察官人事第一係

検事に任官された皆様へ

1 辞令交付式について

12月16日(月)午前10時30分から、法務省大会議室(地下1階)において、法務大臣出席の下、「辞令交付式」が行われます。

当日は、事務手続のほか、式典リハーサルを予定しておりますので、筆記具及び印鑑(集合時間後に購入する時間は設けておりません)を持参の上、午前8時45分(時間厳守)までに東京地方検察庁・総務部1531号室(中央合同庁舎6号館A棟(検察ゾーン)15階)に集合願います。

2 給与について

給与は、それぞれ月額で本俸(18号247,400円)のほか、

初任給調整手当(18号75,100円)

扶養手当(配偶者は、6,500円。扶養親族たる子については、10,000円、父母等については、6,500円。)

地域手当(【本俸+扶養手当】の月額×20% [※ただし、20は東京都特別区の割合であり、地域によってその割合は異なる。])

住居手当(公務員宿舎居住者等を除く。)

通勤手当

等が支給されます。

なお、12月分給与については、任官日から日割り計算により本俸、初任給調整手当及び地域手当(本俸の月額×20%)が支給されることとなります(扶養手当、住居手当及び通勤手当は、1月分から支給される。)

3 服務について

任官後は、国家公務員法に定められた服務規律並びに国家公務員倫理法及び同倫理規程を遵守し、各庁の検事正の指導及び助言に従って行動してください。

特に、任官すると検察官としての職務に専念する義務が発生しますので、兼業は、アルバイトも含め、勤務時間の内外を問わず、原則として禁止されます。

ただし、自営に係る兼業(不動産賃貸、太陽光電気の販売、農業等)の場合、大学の非常勤講師に就く場合等において、限られた条件の下で兼業が認められる場合がありますので、そのような事情があるときは、人事事務担当者に相談してください。

検事に任官された皆様へ

1 辞令交付式について

12月16日（月）午前10時30分から、法務省大会議室（地下1階）において、法務大臣出席の下、「辞令交付式」が行われます。

当日は、事務手続のほか、式典リハーサルを予定しておりますので、筆記具及び印鑑（集合時間後に購入する時間は設けておりません）を持参の上、午前8時45分（時間厳守）までに東京地方検察庁・総務部1531号室（中央合同庁舎6号館A棟（検察ゾーン）15階）に集合願います。

2 給与について

給与は、それぞれ月額で本俸（18号247,400円）のほか、

初任給調整手当（18号75,100円）

扶養手当（配偶者は、6,500円。扶養親族たる子については、10,000円、父母等については、6,500円。）

地域手当（【本俸+扶養手当】の月額×20% [※ただし、20は東京都特別区の割合であり、地域によってその割合は異なる。]）

住居手当（公務員宿舍居住者等を除く。）

通勤手当

等が支給されます。

なお、12月分給与については、任官日から日割り計算により本俸、初任給調整手当及び地域手当（本俸の月額×20%）が支給されることとなります（扶養手当、住居手当及び通勤手当は、1月分から支給される。）。

3 服務について

任官後は、国家公務員法に定められた服務規律並びに国家公務員倫理法及び同倫理規程を遵守し、各庁の検事正の指導及び助言に従って行動してください。

特に、任官すると検察官としての職務に専念する義務が発生しますので、兼業は、アルバイトも含め、勤務時間の内外を問わず、原則として禁止されます。

ただし、自営に係る兼業（不動産賃貸、太陽光電気の販売、農業等）の場合、大学の非常勤講師に就く場合等において、限られた条件の下で兼業が認められる場合がありますので、そのような事情があるときは、人事事務担当者に相談してください。

第72期新任検事辞令交付式・記念撮影

日 程 令和元年12月16日(月)

10:30 辞令交付式 法務省大会議室(地下棟)
引き続き 記念撮影 サンクンプラザ噴水前
(雨天の場合は法務省大会議室)

出席者 101名

【新任検事】(65名)

第72期

東京地方検察庁

相原 勇太 ほか64名

【本省】(14名)

大 臣
事務次官
刑事局長
秘書課長
会計課長
施設課長

副 大 臣
官 房 長
法務総合研究所長
人事課長
国際課長
官 房 付

人事課付(2名)

【検察庁】(4名)

検事総長
東京高検検事長

次長検事
東京地検検事正

【司法研修所】(18名)

永野所長
渡邊教官
古賀教官
犬木教官
中山教官
瀧間教官
山下教官
武田教官
鈴木教官

石山上席教官
川島教官
石渡教官
小野寺教官
岩下教官
堀越教官
占部教官
山吉教官
山口教官補助

令和元年12月12日

検事総長 稲田伸夫 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））

（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月12日

次長検事 塚 徹 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉 川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））
（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月12日

東京高等検察庁検事長 黒川弘務 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））
（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月12日

東京地方検察庁検事正 曾木徹也 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟）
（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月12日

司法研修所長 永野厚郎 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））
（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

決裁・供覧

件名	【決裁】新任検事辞令交付式について				文書番号
伺い文	別紙 1 参照				
起案	起案日	令和1年12月10日	受付日		
	部署	法務省 大臣官房 秘書課 庶務係	決裁 決裁処理期限日 決裁日	令和1年12月16日	
案	起案者	山中 由里子	施行	施行処理期限日	
	連絡先			施行日	
分類名称	大分類	庶務		施行先	
	中分類	会議・会同		施行者	
	名称(小分類)	開催通知(平成31年度)		取扱上の注意	
取扱区分	秘密区分			格付け	機密性格付け 2
	秘密期間終了日			取扱い	取扱い制限
	指定事由			保存	行政文書保存期間 1年
					保存期間満了時期
決裁・供覧欄	<p>大臣官房 秘書課 吉川 崇 (課長(本省)) 【済】</p> <p>大臣官房 秘書課 神渡 史仁 (課付) 【済】</p> <p>大臣官房 秘書課 池田 仁 (総括補佐官) 【済】</p> <p>大臣官房 秘書課 宮越 隆教 (課長補佐(補佐官)) 【済】</p> <p>大臣官房 秘書課 庶務係 早川 敬之 (係長(本省)) 【済】</p> <p>大臣官房 秘書課 庶務係 末永 亜紀 (一般職員(本省)) 【同報】</p> <p>大臣官房 秘書課 庶務係 菅原 優志 (一般職員(本省)) 【同報】</p>				
備考欄					

標記につきまして、省内参列者、検察庁及び司法研参列者宛てに以下の文書を発出したい。

【案1】総表：省内参列者に対し、本表をもって正式依頼します。

【案2】案内状：在京検察4者（検事総長、次長検事、東京高検検事長、東京地検検事正）及び司法研所長へ案内状を送付します。

【案3】記念撮影席次

※内容については人事課に確認済みです。

※参列者の日程確保は人事課において行っています。

伺
い
文

第72期新任検事辞令交付式・記念撮影

日 程 令和元年12月16日(月)

10:30 辞令交付式 法務省大会議室(地下棟)
引き続き 記念撮影 サンクンプラザ噴水前
(雨天の場合は法務省大会議室)

出席者 ○○○名

【新任検事】(65名)

第72期

東京地方検察庁 相原 勇太 ほか64名

【本省】(14名)

大 臣	副 大 臣
事 務 次 官	官 房 長
刑 事 局 長	法務総合研究所長
秘 書 課 長	人 事 課 長
会 計 課 長	国 際 課 長
官 房 付	人 事 課 付 (2名)

【検察庁】(4名)

検 事 総 長	次 長 検 事
東京高検検事長	東京地検検事正

【司法研修所】(18名)

永 野 所 長	石 山 上 席 教 官
渡 邊 教 官	川 島 教 官
古 賀 教 官	石 渡 教 官
犬 木 教 官	小 野 寺 教 官
中 山 教 官	岩 下 教 官
瀧 間 教 官	堀 越 教 官
山 下 教 官	占 部 教 官
武 田 教 官	山 吉 教 官
鈴 木 教 官	山 口 教 官 補 助

令和元年12月 日

検事総長 稲田伸夫 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））

（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月 日

次長検事 塚 徹 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉 川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））

（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月 日

東京高等検察庁検事長 黒川弘務 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））

（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月 日

東京地方検察庁検事正 曾木 徹也 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））

（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

令和元年12月 日

司法研修所長 永野厚郎 殿

法務省大臣官房秘書課長 吉川 崇

新任検事辞令交付式等の出席方について（御案内）
標記辞令交付式が下記のとおり開催されますので、御出席くださ
いますよう御案内申し上げます。

記

令和元年12月16日（月）

午前10時30分 辞令交付式（法務省大会議室（地下棟））

（引き続き） 記念撮影（サンクンプラザ（地下棟））

事 務 連 絡
令和元年12月12日

大臣官房会計課

庁舎管理室長 小 林 進 殿

大臣官房秘書課

総括補佐官 池 田 仁

新任検事辞令交付式の際の記念写真撮影場所の使用について（依頼）
標記辞令交付式に際し、下記のとおり写真撮影について御配意願いたく、依頼します。

記

- 1 年 月 日 令和元年12月16日（月）
- 2 場 所 サンクンプラザ噴水前
- 3 人 数 約84名
- 4 依頼事項 サンクンプラザの使用
(午前10時45分ころ～午後零時ころ)

※雨天時は地下棟大会議室において実施します。

事 務 連 絡
令和元年12月12日

東京地方検察庁事務局

総務課長 伊 藤 信 行 殿

法務省大臣官房秘書課

総括補佐官 池 田 仁

新任検事辞令交付式の際の記念写真撮影用踏み台の借用について（依頼）
標記辞令交付式に際し、下記のとおり写真撮影を行いますので、その際に使用する
踏み台を借用したく、依頼します。

記

- 1 年 月 日 令和元年12月16日（月）
- 2 場 所 サンクンプラザ噴水前
- 3 人 数 約84名
- 4 借用台数 4台

※雨天時は地下棟大会議室において実施します。

事 務 連 絡

令和元年12月12日

大臣官房会計課

庁舎管理室長 小 林 進 殿

大臣官房秘書課

総括補佐官 池 田 仁

新任検事辞令交付式の際の電源の使用について（依頼）

標記辞令交付式に際し、下記のとおり電源の使用について御配意願いたく、依頼します。

記

- 1 日 時 令和元年12月16日（月）10：00～11：15
- 2 場 所 サンクンプラザ（A棟側天井）
- 3 依頼事項 記念写真撮影用照明用具の使用に伴う電源の使用

決裁・供覧

件名	【決裁】 新任検事辞令交付式に伴う各種依頼について			文書番号	
	標記について、別添案1及び2のとおり会計課庁舎管理室長宛てに、案3のとおり東京地検総務課長宛てに依頼することとしたい。				
起 案	起案日	令和1年11月27日	受付日		
	部署	法務省 大臣官房 秘書課 庶務係	決裁	決裁処理期限日 決裁日 令和1年12月12日	
	起案者	山中 由里子	施 行	施行処理期限日 施行日	
	連絡先			施行先	
	大分類	庶務		施行者	
	中分類	会議・会同		取扱上の注意	
	分類名称	名称(小分類)	開催通知(平成31年度)		
	取 扱 区 分	秘密区分		格付け	機密性格付け 2 取扱制限
		秘密期間終了日		保 存	行政文書保存期間 1年 保存期間満了時期 令和3年3月31日
		指定事由			
決 裁 ・ 供 覧 欄	大臣官房 秘書課 池田 仁(総括補佐官) 【済】				
	大臣官房 秘書課 宮越 隆教(課長補佐(補佐官)) 【済】				
	大臣官房 秘書課 庶務係 早川 敬之(係長(本省)) 【済】				
	大臣官房 秘書課 庶務係 末永 亜紀(一般職員(本省)) 【同報】				
備 考 欄	日時：令和元年12月16日(月)午前10時30分～				
	場所：サンクン広場				

事 務 連 絡

令和元年12月 日

大臣官房会計課

庁舎管理室長 小 林 進 殿

大臣官房秘書課

総括補佐官 池 田 仁

新任検事辞令交付式の際の記念写真撮影場所の使用について（依頼）
標記辞令交付式に際し、下記のとおり写真撮影について御配意願いたく、依頼します。

記

- 1 年 月 日 令和元年12月16日（月）
- 2 場 所 サンクンプラザ噴水前
- 3 人 数 約84名
- 4 依頼事項 サンクンプラザの使用
(午前10時45分ころ～午後零時ころ)

※雨天時は地下棟大会議室において実施します。

事 務 連 絡
令和元年12月 日

東京地方検察庁事務局

総務課長 伊 藤 信 行 殿

法務省大臣官房秘書課

総括補佐官 池 田 仁

新任検事辞令交付式の際の記念写真撮影用踏み台の借用について（依頼）
標記辞令交付式に際し、下記のとおり写真撮影を行いますので、その際に使用する
踏み台を借用したく、依頼します。

記

- 1 年 月 日 令和元年12月16日（月）
- 2 場 所 サンクンプラザ噴水前
- 3 人 数 約84名
- 4 借用台数 4台

※雨天時は地下棟大会議室において実施します。

事務連絡
令和元年12月 日

大臣官房会計課
庁舎管理室長 小林 進 殿

大臣官房秘書課
総括補佐官 池田 仁

新任検事辞令交付式の際の電源の使用について（依頼）
標記辞令交付式に際し、下記のとおり電源の使用について御配意願いたく、依頼します。

記

- 1 日 時 令和元年12月16日（月）10:00～11:15
- 2 場 所 サンクンプラザ（A棟側天井）
- 3 依頼事項 記念写真撮影用照明用具の使用に伴う電源の使用

新任検事辞令交付式及び新任検事代表者 に対するインタビューについて（取材の御案内）

令和元年12月12日

法曹記者クラブ加盟各社 御中

法務省大臣官房秘書課広報室

1 新任検事辞令交付式

（1）日時及び場所

ア 日時：令和元年12月16日（月）午前10時30分から

イ 場所：法務省大会議室（地下1階）

※ 係員が会場まで御案内しますので、午前10時15分までに法務省1階西玄関（赤れんが側）にお集まりください。

（2）式次第

ア 辞令交付

イ 宣誓

ウ 大臣訓示

（3）取材方法

ア スチル・カメラ、ビデオ・カメラによる撮影となります。

ペン記者は、カメラ取材が行われている間、会場に入場できますが、出席者等に対するインタビューは御遠慮ください。

イ 撮影時間は辞令交付式の開始から終了までです。

※ 辞令は、法務大臣（又は代理者）から交付されます。

※ 大臣訓示については代読となる可能性があります。

ウ 照明は、手持ちライト又はストロボを使用してください。

エ 記者（カメラマン等を含む）は、必ず自社の腕章、記者証等を着用してください。

オ 撮影及び撮影後の退出は、静粛かつ円滑に行ってください。

なお、職員の指示があった場合には、これに従ってください。

また、交付式会場以外での撮影は御遠慮ください。

2 インタビュー取材

（1）日時及び場所

ア 日時：令和元年12月16日（月）午後1時から

イ 場所：法務省19階会議室

※ 開始までに会場にお入りください。

（2）取材方法

ア 新任検事代表者（3名程度を予定）に対するインタビュー取材となります。

イ インタビュー取材の際は、カメラ撮影が可能です。

総括補佐官	補佐官等	係長	係
	官越	早川	

機密性2情報

本署のとりかえ計課宛へ提出する。

依頼日	令和元年 月 日
局 部 課 名	秘書課
担当者氏名印	池田 仁 印

役務調達依頼書 (少額随契)

		会計課決裁日	年 月 日
会計課長	官房参事官	予算担当	調達担当

調達種別	<input type="checkbox"/> 梱包発送 <input type="checkbox"/> クリーニング <input type="checkbox"/> 翻訳 <input type="checkbox"/> 速記 <input type="checkbox"/> 写真現像 <input type="checkbox"/> 官報掲載 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (出張写真撮影)		
数 量	1(出張撮影料(70名以上))		
概算見積額(円)	33,000円(税込)		
予算財源	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算 <input type="checkbox"/> 補正予算(第 次) <input type="checkbox"/> 繰越(当・補) <input type="checkbox"/> 予備費		
調達理由	第72期新任検事辞令交付式(本年12月16日(月)開催予定)後に記念写真を撮影するため。		
年度区分及び歳出予算科目	令和元年度 (項) 法務本省共通費 (事項) 法務本省一般行政に必要な経費 (目) 庁費 (費途) 雑役務費		
情報保護等誓約書要否	要	否	
履行(使用)期限			
	※調達方式	単価契約	性質随契
	※契約書類	契約書	請書
			見積合せ
			作成不要

備 考

1. 本依頼書は、調達依頼局部課の供用事務担当者等において、役務の少額随意契約を行うものについて作成し、官房会計課調達係へ提出する。
2. 必要に応じ、参考資料を添付する。
3. 「※調達方式」及び「※契約書類」欄については、官房会計課調達係において記入する。

第72期新任検事辞令交付式・記念撮影

日 程 令和元年12月16日(月)

10:30 辞令交付式 法務省大会議室(地下棟)
 引き続き 記念撮影 サンクンプラザ噴水前
 (雨天の場合は法務省大会議室)

出席者 ○○○名

【新任検事】(○○名)
 第72期

東京地方検察庁

【本省】(14名)

大 臣
 大臣政務官
 官 房 長
 法務総合研究所長
 人 事 課 長
 国 際 課 長
 官 房 付

【検察庁】(4名)

検 事 総 長
 東京高検検事長

【司法研修所】(18名)

永 野 所 長
 渡 邊 教 官
 古 賀 教 官
 犬 木 教 官
 中 山 教 官
 瀧 岡 教 官
 山 下 教 官
 武 田 教 官
 鈴 木 教 官

○○ ○○ ほか○○名

法 務 副 大 臣
 事 務 次 官
 刑 事 局 長
 秘 書 課 長
 会 計 課 長
 施 設 課 長
 人事課付(2名)

次 長 検 事
 東京地検検事正

石 山 上 席 教 官
 川 島 教 官
 石 渡 教 官
 小 野 寺 教 官
 岩 下 教 官
 堀 越 教 官
 占 部 教 官
 山 吉 教 官
 山 口 教 官 補 助

前日69%

57%以上
 60%以上
 70%以上
 80%以上

※人事課に
 確認中です

新任検事 検事
 60% 18%

78%

↓
 90%以上
 の3最年上
 2-1月産

単価一覧表

(税抜)

単価契約		
品名	数量	単価
デジタルプリント Lサイズ	1枚	25円
デジタルプリント 2Lサイズ	1枚	75円
デジタルプリント 手焼き キャビネサイズ	1枚	350円
デジタルプリント 6Pサイズ	1枚	450円
デジタルプリント 4Pサイズ	1枚	600円
デジタルプリント 手焼き 四切	1枚	1,200円
デジタルプリント 手焼き 半切	1枚	2,300円
CD作成	1回	800円
文字入れ	1回	350円
デジタルプリント集合文字入れ キャビネサイズ	1回	350円
証明写真撮影代 4×3以下 (2枚1組)	1組	1,000円
証明写真撮影代 4×3以上 (2枚1組) (4×3を除く。)	1組	1,000円
証明写真 (5×5)	1枚	250円
大型証明写真 (5×6以上)	1枚	300円
出張撮影料 (70名未満)	1回	25,000円
出張撮影料 (70名以上)	1回	30,000円

機密性2情報

依頼日	令和元年12月4日
局部課名	秘書課
担当者氏名印	池田 仁 印

役務調達依頼書(少額随契)

		会計課決裁日	年 月 日
会計課長	官房参事官	予算担当	調達担当

調達種別	<input type="checkbox"/> 梱包発送 <input type="checkbox"/> クリーニング <input type="checkbox"/> 翻訳 <input type="checkbox"/> 速記 <input type="checkbox"/> 写真現像 <input type="checkbox"/> 官報掲載 <input checked="" type="checkbox"/> その他(出張写真撮影)		
数量	1(出張撮影料(70名以上))		
概算見積額(円)	33,000円(税込)		
予算財源	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算 <input type="checkbox"/> 補正予算(第 次) <input type="checkbox"/> 繰越(当・補) <input type="checkbox"/> 予備費		
調達理由	第72期新任検事辞令交付式(本年12月16日(月)開催予定)後に記念写真を撮影するため。		
年度区分及び歳出予算科目	令和元年度 (項) 法務本省共通費 (事項) 法務本省一般行政に必要な経費 (目) 庁費 (費途) 雑役務費		
情報保護等誓約書要否	要		否
履行(使用)期限			
	※調達方式	単価契約	性質随契
	※契約書類	契約書	請書
			見積合せ
			作成不要

備 考

- 本依頼書は、調達依頼局部課の供用事務担当者等において、役務の少額随意契約を行うものについて作成し、官房会計課調達係へ提出する。
- 必要に応じ、参考資料を添付する。
- 「※調達方式」及び「※契約書類」欄については、官房会計課調達係において記入する。

機密性2情報

依頼日	令和元年12月4日
局 部 課 名	秘書課
担当者氏名印	池田 仁 印

役務調達依頼書(少額随契)

写-58

		会計課決裁日	1年12月6日
会計課長	官房参事官	予算担当	調達担当

調達種別	<input type="checkbox"/> 梱包発送 <input type="checkbox"/> クリーニング <input type="checkbox"/> 翻訳 <input type="checkbox"/> 速記 <input type="checkbox"/> 写真現像 <input type="checkbox"/> 官報掲載 <input checked="" type="checkbox"/> その他(出張写真撮影)		
数 量	1(出張撮影料(70名以上)) 年間契約済案件		
概算見積額(円)	33,000円(税込)		
予算財源	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算 <input type="checkbox"/> 補正予算(第 次) <input type="checkbox"/> 繰越(当・補) <input type="checkbox"/> 予備費		
調達理由	第72期新任検事辞令交付式(本年12月16日(月)開催予定)後に記念写真を撮影するため。		
年度区分及び歳出予算科目	令和元年度 (項) 法務本省共通費 (事項) 法務本省一般行政に必要な経費 (目) 庁費 (費途) 雑役務費		
情報保護等誓約書要否	要		(否)
履行(使用)期限	12/16 (A)		
※調達方式	単価契約 入札	性質随契	見積合せ
※契約書類	契約書 入札	請書	作成不要

備 考

- 本依頼書は、調達依頼局部課の供用事務担当者等において、役務の少額随意契約を行うものについて作成し、官房会計課調達係へ提出する。
- 必要に応じ、参考資料を添付する。
- 「※調達方式」及び「※契約書類」欄については、官房会計課調達係において記入する。

第72期新任検事辞令交付式・記念撮影

日 程 令和元年12月16日(月)

10:30 辞令交付式 法務省大会議室(地下棟)
 引き続き 記念撮影 サンクンプラザ噴水前
 (雨天の場合は法務省大会議室)

出席者 ○○○名

【新任検事】(○○名)

第72期

東京地方検察庁

○○ ○○ ほか○○名

【本省】(15名)

大臣 副大臣
 大臣 事務次官
 官 房 長
 法務総合研究所長
 人事課長
 国際課長
 官 房 付

副大臣
 事務次官
 刑事局長
 秘書課長
 会計課長
 施設課長
 人事課付(2名)

【検察庁】(4名)

検事総長
 東京高検検事長

次長検事
 東京地検検事正

【司法研修所】(18名)

永野 所長
 渡邊 教官
 古賀 教官
 犬木 教官
 中山 教官
 瀧川 教官
 山下 教官
 武田 教官
 鈴木 教官

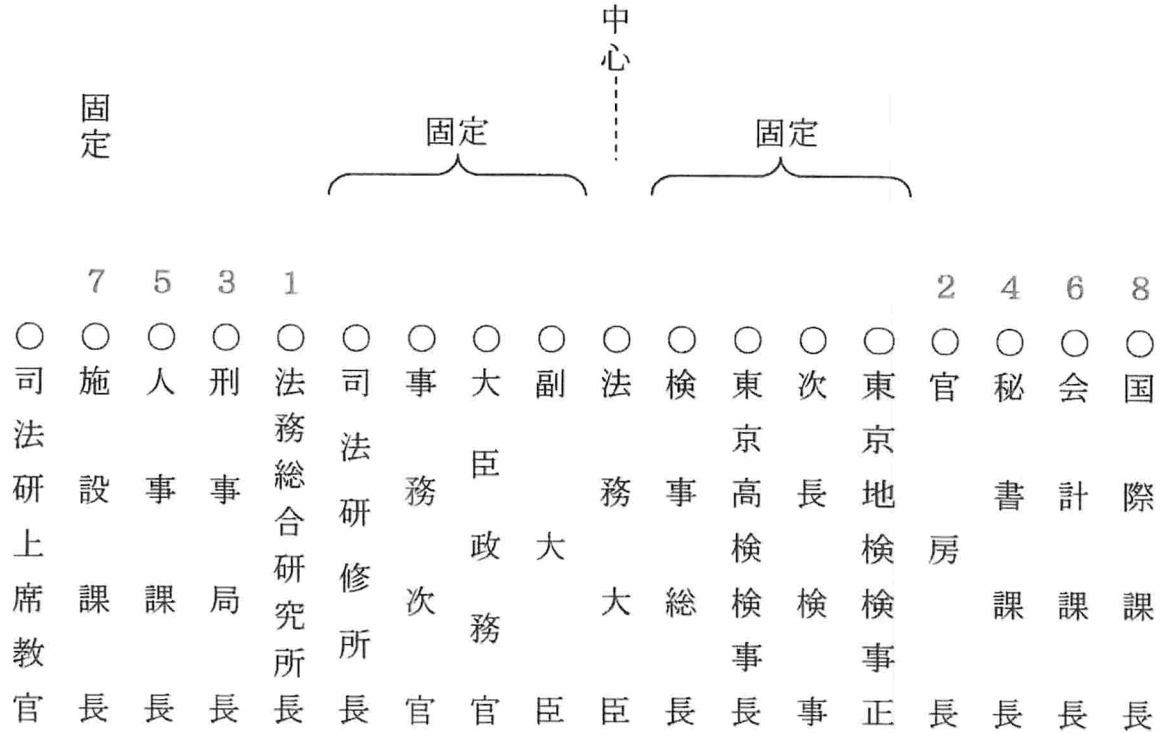
石山上 席教官
 川島 教官
 石渡 教官
 小野寺 教官
 岩下 教官
 堀越 教官
 占部 教官
 山吉 教官
 山口 教官補助

前回は69%
 今年も60%以上と目標
 200名以上を予定
 新任検事 18名
 60 + 18名
 11
 78%
 ↓
 70%以上

※人事課に
 確認中です

新任検事辞令交付式における記念撮影前列席図

於：サンクンプラザ



※ 2列目以降は位置を定めず、適宜並んでいただきます。



こちら側から撮影します。

単価一覧表

(税抜)

単価契約		
品名	数量	単価
デジタルプリント Lサイズ	1枚	25円
デジタルプリント 2Lサイズ	1枚	75円
デジタルプリント 手焼き キャビネサイズ	1枚	350円
デジタルプリント 6Pサイズ	1枚	450円
デジタルプリント 4Pサイズ	1枚	600円
デジタルプリント 手焼き 四切	1枚	1,200円
デジタルプリント 手焼き 半切	1枚	2,300円
CD作成	1回	800円
文字入れ	1回	350円
デジタルプリント集合文字入れ キャビネサイズ	1回	350円
証明写真撮影代 4×3以下 (2枚1組)	1組	1,000円
証明写真撮影代 4×3以上 (2枚1組) (4×3を除く。)	1組	1,000円
証明写真 (5×5)	1枚	250円
大型証明写真 (5×6以上)	1枚	300円
出張撮影料 (70名未満)	1回	25,000円
出張撮影料 (70名以上)	1回	30,000円

× 1.1

= 33,000円

総括補佐官	補佐官等	係長	係

本書のとりかき会計課宛に提出したい。

機密性2情報

依頼日	令和元年 月 日
局 部 課 名	秘書課
担当者氏名印	池田 仁 印

役務調達依頼書 (少額随契)

		会計課決裁日	年 月 日
会計課長	官房参事官	予算担当	調達担当

調達種別	<input type="checkbox"/> 梱包発送 <input type="checkbox"/> クリーニング <input type="checkbox"/> 翻訳 <input type="checkbox"/> 速記 <input type="checkbox"/> 写真現像 <input type="checkbox"/> 官報掲載 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (つば花)		
数 量	5(中綬章伝達式(大1), 小綬章等伝達式(大1), 危険叙勲伝達式(大1), 新任検事辞令交付式(中1)及び褒章伝達式(大1))		
概算見積額(円)	52,525円(税込) (別紙「中」)		
予算財源	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算 <input type="checkbox"/> 補正予算(第 次) <input type="checkbox"/> 繰越(当・補) <input type="checkbox"/> 予備費		
調達理由	令和元年度の叙勲・褒章伝達式及び第72期新任検事辞令交付式で使用するため。 (12月11日(水) 中綬章伝達式及び小綬章等伝達式) (12月13日(金) 危険叙勲伝達式) (12月16日(月) 新任検事辞令交付式) (12月17日(火) 褒章伝達式)		
年度区分及び歳出予算科目	令和元年度 (項) 法務本省共通費 (事項) 法務本省一般行政に必要な経費 (目) 庁費 (費途) 雑役務費		
情報保護等誓約書要	要 否		
履行(使用)期限	12月11日(水)午前9時 2杯(法務省20階第1会議室:大1杯, 法務省地下1階大会議室:大1杯) 12月13日(金)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:大1杯) 12月16日(月)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:中1杯) 12月17日(火)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:大1杯)		
	※調達方式	単価契約	性質随契
	※契約書類	契約書	請書
			見積合せ
			作成不要

備 考

1. 本依頼書は、調達依頼局部課の供用事務担当者等において、役務の少額随意契約を行うものについて作成し、官房会計課調達係へ提出する。
2. 必要に応じ、参考資料を添付する。
3. 「※調達方式」及び「※契約書類」欄については、官房会計課調達係において記入する。

秋の叙勲による中綬章の勲章伝達式

日時 令和元年12月11日(水) 午後零時50分頃
場所 法務省第一会議室(20階)

出席予定者 合計 42名
受章者 13名
配偶者等 12名
参列者 17名

出席者数
11月18日現在

【本省】 12名

法務大臣	副大臣
大臣政務官	事務次官
官房長	秘書課長
人事課長	民事局長
刑事局長	矯正局長
人権擁護局長	訟務局長

【外局】 2名

出入国在留管理庁長官	公安調査庁長官
------------	---------

【検察庁】 3名

検事総長	次長	検事
東京高等検察庁検事長		

日程

午前11時50分	受章者受付開始
午後零時20分	受章者集合
小綬章等伝達式終了後 (午後零時50分頃)	勲章伝達式開始 (小綬章等伝達式会場から伝達者及び参列員の移動が完了次第伝達式を開始します。)
午後1時50分	法務省出発
午後2時10分	宮殿参集
午後2時50分	拝謁「春秋の間」
午後3時40分	法務省着・解散(東京駅行きバスあり)

次第

開式の辞
国歌斉唱
勲記・勲章伝達(各受章者に伝達)
法務大臣挨拶
代表者謝辞
閉式の辞

秋の叙勲による小綬章等の勲章伝達式

日時 令和元年12月11日(水) 午後零時20分
場所 法務省大会議室(地下棟)

出席予定者 合計 287名
受章者 151名 出席者数
配偶者 118名 11月18日現在
参列者 18名

【本省】 13名

法務大臣	副大臣
大臣政務官	事務次官
官房長	秘書課長
人事課長	民事局長
刑事局長	矯正局長
保護局長	人権擁護局長
訟務局長	

【外局】 2名

出入国在留管理庁長官	公安調査庁長官
------------	---------

【検察庁】 3名

検事総長	次長
東京高等検察庁検事長	検事

日程

午前11時20分	受章者受付開始
午後零時	受章者集合
午後零時20分	勲章伝達式開始
午後1時50分	法務省出発
午後2時10分	宮殿参集
午後2時50分	拝謁「春秋の間」
午後3時40分	法務省着・解散(東京駅行きバスあり)

次第

開式の辞
国歌斉唱
受章者氏名読み上げ
勲章伝達(代表受章者に伝達)
法務大臣挨拶
代表者謝辞
閉式の辞

第33回危険業務従事者叙勲による勲章伝達式総表

日時	令和元年12月13日(金) 午前11時40分	
場所	法務省大会議室(地下棟)	
出席予定者	合計	95名
	受章者	45名
	配偶者	41名
	付添人	0名
	参列者	9名
	【本省】	8名
	法務大臣 大臣政務官 官房長 人事課長	副大臣 事務次官 秘書課長 矯正局長
【本省以外】	1名	
東京矯正管区長	島孝一	
日程	午前10時40分	受章者受付開始
	午前11時20分	受章者集合
	午前11時40分	勲章伝達式開始
	午後零時30分	法務省出発
	午後零時50分	宮殿参集
	午後1時30分	拝謁「春秋の間」
	午後2時20分	法務省着・解散(東京駅行きバスあり)
次第	開式の辞 国歌斉唱 受章者氏名読み上げ 勲章伝達(代表受章者に伝達) 大臣挨拶 代表者謝辞 閉式の辞	

秋の藍綬褒章・黄綬褒章伝達式

日 時 令和元年12月17日(火) 午前10時40分
 場 所 法務省大会議室(地下棟)
 出席予定者 合計284名

出席受章者 計150名
 藍綬褒章(矯正関係) 12名
 藍綬褒章(保護関係) 117名
 藍綬褒章(人権関係) 6名
 黄綬褒章(民事関係) 15名
 配偶者 109名
 参列者 計25名
 【本省】 12名

出席者数
 11月18日現在

大 臣	副 大 臣
大 臣 政 務 官	事 務 次 官
官 房 長	秘 書 課 長
人 事 課 長	民 事 局 長
矯 正 局 長	保 護 局 長
人 権 擁 護 局 長	訟 務 局 長

【本省以外】 13名

全国保護司連盟理事長	野 沢 太 三
全国更生保護法人連盟理事長	坂 井 文 雄
日本更生保護協会理事長	榊 原 定 征
全国人権擁護委員連合会会長	内 田 博 文
全国教誨師連盟理事長	舎 奈 田 経 夫
全国篤志面接委員連盟会長	南 野 知 恵 子
日本司法書士会連合会会長	今 川 嘉 典
日本土地家屋調査士会連合会会長	國 吉 正 和
中央更生保護審査会委員長	倉 吉 敬
東京法務局長	山 西 宏 紀
東京矯正管区長	島 孝 一
関東地方更生保護委員会委員長	吉 田 研 一 郎
東京保護観察所長	宮 田 祐 良

日	程	17:00 ~	
		午前9時50分	受章者受付開始
		午前10時20分	受章者集合
		午前10時40分	褒章伝達式開始
		午後零時30分	法務省出発
		午後零時50分	宮殿参集
		午後1時30分	拝謁「豊明殿」
		午後2時20分	法務省着・解散（東京駅行きバスあり）

次第

開式の辞

国歌斉唱

受章者氏名読み上げ（分野別）

褒章伝達（分野別の代表受章者に伝達）

法務大臣挨拶

代表者謝辞

参列者紹介

閉式の辞

請 書

つぼ花

- 1. 契約事項 つぼ花の供給
- 2. 契約金額 単価契約
- 3. 内 訳

品 名	仕 様 又 は 規 格	数 量	単 価	金 額
つぼ花 (大)	-	1 鉢	10,000 円	税抜価格
つぼ花 (中)	-	1 鉢	7,750 円	税抜価格

- 4. 履 行 期 間 平成31年4月1日から平成32年3月31日まで
- 5. 履 行 場 所 法務省大臣官房会計課長が指定する場所
- 6. 検 査 確 認 受注者は、給付完了後直ちに発注者に対し給付完了の通知をし、発注者は、通知を受けた日から起算して10日以内に検査を行うものとする。
- 7. 支 払 条 件 受注者は、前項の検査合格後、適法な請求書を発注者が受理した日から30日以内に支払を受けるものとする。
- 8. 支 払 遅 延 受注者は、発注者が前項に定める支払期限までに契約金額を支払わないときは、遅延日数1日につき契約金額の年2.7パーセントの割合による遅延損害金を請求するものとする。
- 9. 履 行 遅 延 受注者は、自己の責に帰すべき理由により履行期限までに給付を完了しないときは、延滞日数に応じ、契約金額につき年5パーセントの割合で計算した額の損害金を納付することとする。
- 10. 違 約 金 発注者は、受注者が次の各号の一に該当したときは、契約の全部又は一部を解除することができる。受注者は、発注者が契約の全部又は一部を解除するか否かにかかわらず、契約金額の10分の1に相当する額を違約金として、指定された期間内に納付することとする。
 ①自己の責に帰すべき理由により履行期限までに給付を完了することができないとき又は完了する見込みがないと明らかに認められるとき。
 ②この請書の各項に定めた義務に違反し、その違反により契約の目的を達することができないと認められるとき。
- 11. 元号の読替え 本契約書における平成31年4月30日の翌日以降の「平成」と表記した日付については、これに応答する新元号の日付に読み替えるものとする。
- 12. その他 この請書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と協議して定めるものとする。

上記のとおりお請けいたします。

平成31年4月1日

支出負担行為担当官

法務省大臣官房会計課長 殿

住所 東京 一丁目7番1号
 氏名 有限 株式会社
 代 理 人 本 浩

49,950 × 4 = 199,800
 9,950 × 1 = 9,950
 209,750

49,950 × 1.1
 = 54,945

機密性2情報

依頼日	令和元年11月25日
局 部 課 名	秘書課
担当者氏名印	池田 仁 印

役務調達依頼書 (少額随契)

		会計課決裁日	年 月 日
会計課長	官房参事官	予算担当	調達担当

調達種別	<input type="checkbox"/> 梱包発送 <input type="checkbox"/> クリーニング <input type="checkbox"/> 翻訳 <input type="checkbox"/> 速記 <input type="checkbox"/> 写真現像 <input type="checkbox"/> 官報掲載 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (つば花)		
数 量	5(中綬章伝達式(大1), 小綬章等伝達式(大1), 危険叙勲伝達式(大1), 新任検事辞令交付式(中1)及び褒章伝達式(大1))		
概算見積額(円)	52,525円(税込)		
予算財源	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算 <input type="checkbox"/> 補正予算(第 次) <input type="checkbox"/> 繰越(当・補) <input type="checkbox"/> 予備費		
調達理由	令和元年秋の叙勲・褒章伝達式及び第72期新任検事辞令交付式で使用するため。 (12月11日(水) 中綬章伝達式及び小綬章等伝達式) (12月13日(金) 危険叙勲伝達式) (12月16日(月) 新任検事辞令交付式) (12月17日(火) 褒章伝達式)		
年度区分及び歳出予算科目	令和元年度 (項) 法務本省共通費 (事項) 法務本省一般行政に必要な経費 (目) 庁費 (費途) 雑役務費		
情報保護等誓約書要否	要		否
履行(使用)期限	12月11日(水)午前9時 2杯(法務省20階第1会議室:大1杯, 法務省地下1階大会議室:大1杯) 12月13日(金)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:大1杯) 12月16日(月)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:中1杯) 12月17日(火)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:大1杯)		
	※調達方式	単価契約	性質随契
	※契約書類	契約書	見積合せ 請書 作成不要

備 考

- 本依頼書は、調達依頼局部課の供用事務担当者等において、役務の少額随意契約を行うものについて作成し、官房会計課調達係へ提出する。
- 必要に応じ、参考資料を添付する。
- 「※調達方式」及び「※契約書類」欄については、官房会計課調達係において記入する。

機密性2情報

依頼日	令和元年11月25日
局部課名	秘書課
担当者氏名印	池田 仁 印

役務調達依頼書(少額随契)

つぼ花-3

		会計課決裁日	1年11月27日
会計課長	官房参事官	予算担当	調達担当

調達種別	<input type="checkbox"/> 梱包発送 <input type="checkbox"/> クリーニング <input type="checkbox"/> 翻訳 <input type="checkbox"/> 速記 <input type="checkbox"/> 写真現像 <input type="checkbox"/> 官報掲載 <input checked="" type="checkbox"/> その他(つぼ花)		
数量	5(中綬章伝達式(大1)、小綬章等伝達式(大1)、危険叙勲伝達式(大1)、新任検事辞令交付式(中1)及び褒章伝達式(大1))		
概算見積額(円)	52,525円(税込) 年間契約済案件		
予算財源	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算 <input type="checkbox"/> 補正予算(第 次) <input type="checkbox"/> 繰越(当・補) <input type="checkbox"/> 予備費		
調達理由	令和元年秋の叙勲・褒章伝達式及び第72期新任検事辞令交付式で使用するため。 (12月11日(水) 中綬章伝達式及び小綬章等伝達式) (12月13日(金) 危険叙勲伝達式) (12月16日(月) 新任検事辞令交付式) (12月17日(火) 褒章伝達式)		
年度区分及び歳出予算科目	令和元年度 (項) 法務本省共通費 (事項) 法務本省一般行政に必要な経費 (目) 庁費 (費途) 雑役務費		
情報保護等誓約書要否	要		否
履行(使用)期限	12月11日(水)午前9時 2杯(法務省20階第1会議室:大1杯、法務省地下1階大会議室:大1杯) 12月13日(金)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:大1杯) 12月16日(月)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:中1杯) 12月17日(火)午前9時 1杯(法務省地下1階大会議室:大1杯)		
※調達方式	単価契約	性質随契	見積合せ
※契約書類	契約書	請書	作成不要

備考

- 本依頼書は、調達依頼局局部課の供用事務担当者等において、役務の少額随意契約を行うものについて作成し、官房会計課調達係へ提出する。
- 必要に応じ、参考資料を添付する。
- 「※調達方式」及び「※契約書類」欄については、官房会計課調達係において記入する。

秋の叙勲による小綬章等の勲章伝達式

日	時	令和元年12月11日(水) 午後零時20分	
場	所	法務省大会議室(地下棟)	
出席予定者		合計	287名
		受章者	151名
		配偶者	118名
		参列者	18名
			} 出席者数 11月18日現在
		【本省】	13名
		法務大臣	副大臣
		大臣政務官	事務次官
		官房長	秘書課長
		人事課長	民事局長
		刑事局長	矯正局長
		保護局長	人権擁護局長
		訟務局長	
		【外局】	2名
		出入国在留管理庁長官	公安調査庁長官
		【検察庁】	3名
		検事総長	次長
		東京高等検察庁検事長	検事
日	程	午前11時20分	受章者受付開始
		午後零時	受章者集合
		午後零時20分	勲章伝達式開始
		午後1時50分	法務省出発
		午後2時10分	宮殿参集
		午後2時50分	拝謁「春秋の間」
		午後3時40分	法務省着・解散(東京駅行きバスあり)
次	第	開式の辞	
		国歌斉唱	
		受章者氏名読み上げ	
		勲章伝達(代表受章者に伝達)	
		法務大臣挨拶	
		代表者謝辞	
		閉式の辞	

秋の叙勲による中綬章の勲章伝達式

日 時 令和元年12月11日(水) 午後零時50分頃
 場 所 法務省第一会議室(20階)
 出席予定者

合計	42名	}	出席者数 11月18日現在
受章者	13名		
配偶者等	12名		
参列者	17名		

【本省】 12名

法 務 大 臣	副 大 臣
大 臣 政 務 官	事 務 次 官
官 房 長	秘 書 課 長
人 事 課 長	民 事 局 長
刑 事 局 長	矯 正 局 長
人 権 擁 護 局 長	訟 務 局 長

【外局】 2名

出入国在留管理庁長官	公 安 調 査 庁 長 官
------------	---------------

【検察庁】 3名

検 事 総 長	次 長 検 事
東京高等検察庁検事長	

日 程

午前11時50分	受章者受付開始
午後 零時20分	受章者集合
小綬章等伝達式終了後 (午後零時50分頃)	勲章伝達式開始 (小綬章等伝達式会場から伝達者及び参列員の 移動が完了次第伝達式を開始します。)
午後1時50分	法務省出発
午後2時10分	宮殿参集
午後2時50分	拝謁「春秋の間」
午後3時40分	法務省着・解散(東京駅行きバスあり)

次 第

開式の辞
 国歌斉唱
 勲記・勲章伝達(各受章者に伝達)
 法務大臣挨拶
 代表者謝辞
 閉式の辞

第33回危険業務従事者叙勲による勲章伝達式総表

日	時	令和元年12月13日(金) 午前11時40分	
場	所	法務省大会議室(地下棟)	
出席予定者	合計	95名	} 出席者数 11月18日現在
	受章者	45名	
	配偶者	41名	
	付添人	0名	
	参列者	9名	
	【本省】	8名	
		法務大臣	副大臣
		大臣政務官	事務次官
		官房長	秘書課長
		人事課長	矯正局長
		【本省以外】1名	
		東京矯正管区長	島孝一
日	程	午前10時40分	受章者受付開始
		午前11時20分	受章者集合
		午前11時40分	勲章伝達式開始
		午後零時30分	法務省出発
		午後零時50分	宮殿参集
		午後1時30分	拝謁「春秋の間」
		午後2時20分	法務省着・解散(東京駅行きバスあり)
次	第	開式の辞	
		国歌斉唱	
		受章者氏名読み上げ	
		勲章伝達(代表受章者に伝達)	
		大臣挨拶	
		代表者謝辞	
		閉式の辞	

第72期新任検事辞令交付式・記念撮影

日 程 令和元年12月16日(月)

10:30	辞令交付式	法務省大会議室(地下棟)
11:00	記念撮影	サンクンプラザ噴水前 (雨天の場合は法務省大会議室)

出席者 〇〇〇名

【新任検事】(〇〇名)

第71期

東京地方検察庁 〇〇 〇〇 ほか〇〇名

【本省】(14名)

大 臣 政 務 官
 大 事 務 次 官
 刑 事 局 長
 秘 書 課 長
 会 計 課 長
 施 設 課 長
 人事課付(2名)

大 臣 政 務 官
 官 房 長
 法務総合研究所長
 人 事 課 長
 国 際 課 長
 官 房 付

【検察庁】(4名)

検 事 総 長
 東京高検検事長

次 長 検 事
 東京地検検事正

【司法研修所】(18名)

永 野 所 長
 渡 邊 教 官
 古 賀 教 官
 廣 瀬 教 官
 石 渡 教 官
 上 島 教 官
 今 井 教 官
 瀧 開 教 官
 山 吉 教 官

石 山 上 席 教 官
 川 島 教 官
 長 野 教 官
 松 島 教 官
 犬 木 教 官
 梶 原 教 官
 岩 下 教 官
 占 部 教 官
 永 井 教 官

※人事課に
確認中です

秋の藍綬褒章・黄綬褒章伝達式

日 時 令和元年12月17日(火) 午前10時40分

場 所 法務省大会議室(地下棟)

出席予定者 合計 284名

出席受章者 計 150名

藍綬褒章(矯正関係) 12名

藍綬褒章(保護関係) 117名

藍綬褒章(人権関係) 6名

黄綬褒章(民事関係) 15名

配偶者 109名

参列者 計 25名

【本省】 12名

大 臣	副 大 臣
大 臣 政 務 官	事 務 次 官
官 房 長	秘 書 課 長
人 事 課 長	民 事 局 長
矯 正 局 長	保 護 局 長
人 権 擁 護 局 長	訟 務 局 長

出席者数
11月18日現在

【本省以外】 13名

全国保護司連盟理事長	野 沢 太 三
全国更生保護法人連盟理事長	坂 井 文 雄
日本更生保護協会理事長	榊 原 定 征
全国人権擁護委員連合会会長	内 田 博 文
全国教誨師連盟理事長	舎 奈 田 経 夫
全国篤志面接委員連盟会長	南 野 知 恵 子
日本司法書士会連合会会長	今 川 嘉 典
日本土地家屋調査士会連合会会長	國 吉 正 和
中央更生保護審査会委員長	倉 吉 敬
東京法務局長	山 西 宏 紀
東京矯正管区長	島 孝 一
関東地方更生保護委員会委員長	吉 田 研 一 郎
東京保護観察所長	宮 田 祐 良

請 書

つば花

- 1. 契約事項 つば花の供給
- 2. 契約金額 単価契約
- 3. 内 訳

品 名	仕 様 又 は 規 格	数 量	単 価	金 額
つば花 (大)	—	1 鉢	10,000 円	(×9) = 40,000 円 税抜価格
つば花 (中)	—	1 鉢	7,750 円	(×1) = 7,750 円 税抜価格

計 47,750
 税 4,775
 合計 52,525

- 4. 履行期間 平成31年4月1日から平成32年3月31日まで
- 5. 履行場所 法務省大臣官房会計課長が指定する場所
- 6. 検査確認 受注者は、給付完了後直ちに発注者に対し給付完了の通知をし、発注者は、通知を受けた日から起算して10日以内に検査を行うものとする。
- 7. 支払条件 受注者は、前項の検査合格後、適法な請求書を発注者が受理した日から30日以内に支払を受けるものとする。
- 8. 支払遅延 受注者は、発注者が前項に定める支払期限までに契約金額を支払わないときは、遅延日数1日につき契約金額の年2.7パーセントの割合による遅延損害金を請求するものとする。
- 9. 履行遅延 受注者は、自己の責に帰すべき理由により履行期限までに給付を完了しないときは、延滞日数に応じ、契約金額につき年5パーセントの割合で計算した額の損害金を納付することとする。
- 10. 違 約 金 発注者は、受注者が次の各号の一に該当したときは、契約の全部又は一部を解除することができる。受注者は、発注者が契約の全部又は一部を解除するか否かにかかわらず、契約金額の10分の1に相当する額を違約金として、指定された期間内に納付することとする。
 ①自己の責に帰すべき理由により履行期限までに給付を完了することができないとき又は完了する見込みがないと明らかに認められるとき。
 ②この請書の各項に定めた義務に違反し、その違反により契約の目的を達することができないと認められるとき。
- 11. 元号の読替え 本契約書における平成31年4月30日の翌日以降の「平成」と表記した日付については、これに回答する新元号の日付に読み替えるものとする。
- 12. その他 この請書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と協議して定めるものとする。

上記のとおりお請けいたします。

平成31年4月1日

支出負担行為担当官

法務省大臣官房会計課長 殿

住所 東京 〇〇〇〇 一丁目 〇番 〇号
 氏名 有限 〇〇 〇〇
 代 理 人 〇 浩